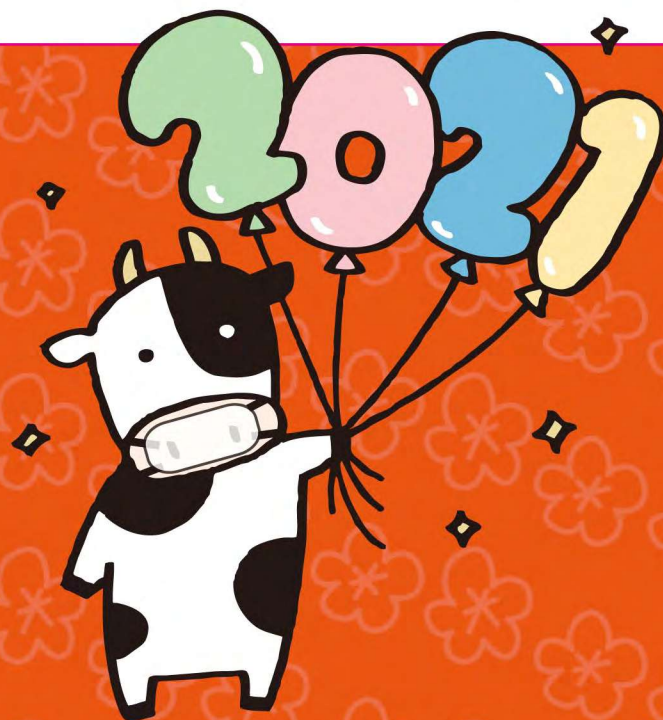


2020
No.64
新春号

 新小倉病院

KAKEHASHI

- P1 巻頭言
- P2 新型コロナウイルス遺伝子
(核酸増幅) 検査について
- P3・4 直腸脱に対する治療について
- P5 フレイル、サルコペニアを
知っていますか？
～フレイル・サルコペニアチーム活動の紹介～
- P6 ホームドクター
- P7 デジタルサイネージの設置について/
看護ミニ講座／アクセス・MAP



巻頭言



病院長 塚本 浩

新年明けましておめでとうございます。

昨年は世界中が新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の猛威にさらされた一年となりました。国内でも第1波、第2波そして第3波と徐々に感染拡大の規模が大きくなり、行政及び医療機関は対策に追われました。福岡県内でも複数の病院でCOVID-19のクラスターが発生しました。国は感染対策とともにGoToなど経済再活性化政策を実施しましたが、両者のバランスを取ることに苦心しました。1918年の“スペイン風邪”の教訓が100年以上も語り継がれたように、2020年のCOVID-19パンデミックは100年後も語られるでしょう。

当院では昨年4月以降、面会禁止や外来での体温測定、病院内でのマスク着用、手指消毒など徹底した感染対策を行うことにより、院内感染を起こさずに、診療を継続することが出来ました。

さて今年はどうのような一年になるのでしょうか？昨年1月に一年間にわたるコロナ禍を予測した人が誰もいなかったように、今年も予測が難しい一年です。COVID-19の流行はしばらく継続するものの、インフルエンザの流行は起こらないでしょう。COVID-19についても3月くらいから海外産のワクチンが徐々に普及し、収束に向かうと期待を込めて予測します。オリンピックについて、海外の感染状況次第ですが、おそらく開催されるでしょう。そしてCOVID-19が終息した状況で年末を迎えることが出来ると期待します。

当院は今年も十分な感染対策を取りながら、診療を行ってまいります。発熱で来院された患者さんは他の患者さんから隔離された診察室で診療ができる体制を整えています。これまで誰も経験したことがない新型コロナウイルス感染拡大が続いている今こそ、地域における当院の存在意義が問われていると考え、この難局を乗り切るべく職員が一丸となって精一杯努力する所存です。

本年が皆様にとって良い年になる事を心よりお祈りします。

本年も新小倉病院をよろしくお祈りします。

新型コロナウイルス遺伝子 (核酸増幅) 検査について



臨床検査部 技師長 角野 達也

新小倉病院では、新型コロナウイルス (SARS-CoV-2) 遺伝子検査 (核酸増幅検査) を、2020年9月28日から院内検査として実施しています。

当院での新型コロナウイルス遺伝子検査は「鼻咽頭ぬぐい液」を検体とし、体外診断用医薬品製造販売承認を取得している東ソー株式会社の検査試薬「TRCReady SARS-CoV-2」を用いて、同じく東ソー株式会社の遺伝子検査装置「TRCReady-80」で測定しています。この検査試薬は、TRC法 (Transcription Reverse transcription Concerted Reaction: 転写・逆転写協奏反応) を原理とし、生体試料中のSARS-CoV-2 RNAを検出します。

TRC法は、同じ遺伝子 (核酸増幅) 検査であるRT-PCR法がDNAを増幅するのに対し、一定温度でRNAを増幅する検査方法ですが、国立感染症研究所の「病原体検出マニュアル」に従った方法 (RT-PCR法) との比較では、90%以上の一致が確認された精度の高い検査方法です。

東ソー株式会社のTRC法の特徴は、

- 1) 核酸 (RNA) の直接増幅 (新型コロナウイルスはRNAウイルスである) のため高感度で検出が可能である。
- 2) 反応が連続的で標的核酸の増幅・検出が迅速である。
(約40分で測定完了)
- 3) 試薬毎の内部コントロールで偽陰性リスクを低減している。
- 4) 核酸の精製・増幅・検出が全自動であり安全性が高い。
- 5) 国内生産で試薬の供給が安定している。

などが挙げられます。



最後に、当院では平日は午前10時、午後2時30分、午後4時の3回、また、土日・祝日は午前10時と午後3時30分の2回検査を実施しており、検体採取当日から遅くとも翌日の午前中には検査結果が判明します。これにより、新型コロナウイルス感染症への迅速な対応が可能となっています。



新型コロナウイルスPCR検査 (自費診療) も
行っております。
詳細は、当院ホームページをご覧ください。

詳細 (ホームページ) は
こちらからも
見ることができます→



直腸脱に対する治療について

外科 萱島 理



◆直腸脱とは

直腸脱はその言葉通り直腸が肛門外に脱出する病態です。男性の6~9倍も高齢女性に多く、原因として出産・老化によって骨盤の筋肉や靭帯が弱くなる事が挙げられます。図1に直腸脱の外観をお示しします。

ヒトは1日1回排便するとして生涯で3万回排便する事になり、そのたびに肛門から直腸が出るとしたら、直腸が出っぱなしになって肛門部の違和感やパンツが汚れたりする状態に日々悩まされるようになり大変なストレスになります。

出てきた直腸を手で押し込めるうちはまだいいですが、出ずっぱりになると著しく日常生活の質を落とす事になります。

直腸脱は診断がつけば基本的に手術治療の適応です。しかし上記のように女性に多い疾患ですのでなかなか病院に行けずお悩みになっている方も多いのではないかと思います。

直腸脱は時代を問わず多く見られる疾患ですので、主に20世紀に入ってから多くの手術方法が開発され、現在10種類以上に及ぶ術式があります。

主に会陰部（肛門側）から治療する方法とお腹の中から腹腔鏡下に治療する方法に分かれ、以下当科で行っている治療法についてご説明します。

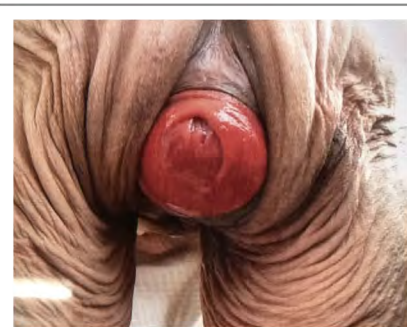


図1

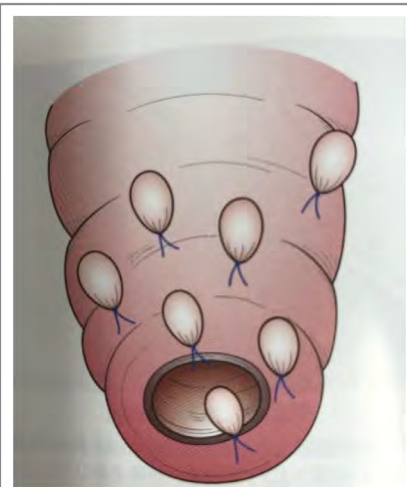


図2

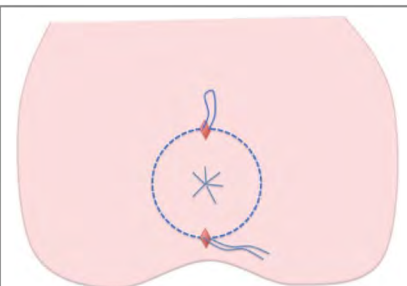
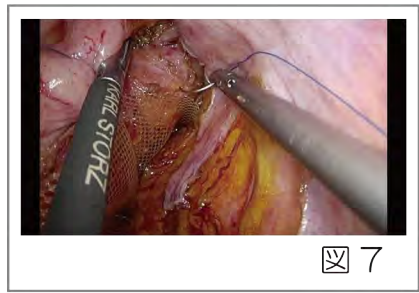
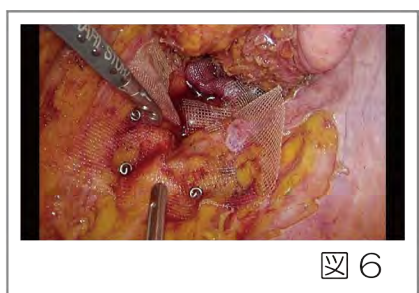


図3

◆直腸脱の治療法



◆Gant- 三輪 -Thiersh 法

Gant- 三輪法

会陰部から治療する方法です。脱出した直腸の粘膜を手術で使う糸を使ってイボを全周性に作る要領で徐々に腸管を縫い縮めます。すると直腸は肛門の中へ徐々に吸い込まれる様に入っていきます。(図2)

Thiersch 法

会陰部から治療する方法です。脱出した直腸の粘膜を手術で使う糸を使ってイボを全周性に作る要領で徐々に腸管を縫い縮めます。すると直腸は肛門の中へ徐々に吸い込まれる様に入っていきます。(図2)

次に肛門の周囲の皮下に特殊な人工靭帯に使用する伸縮性のある太めのヒモを挿入して指が2-3本入るスペースを作って皮下で結びますこれにより弱い肛門括約筋を補強します。(図3)

図4は先の図1でお見せした患者さんに対してこの手術を行った後の外観です。

◆腹腔鏡下直腸固定術

先に示した経会陰的直腸脱手術は手技が簡便である反面、やや高い再発率や局所の感染といった問題もあるため最近では腹腔鏡下に直腸脱を修復する手技を導入しています。

対象は6-7cmを超えるような比較的大きな直腸脱症例や会陰的治療をしても直腸脱が再発した方などです。

お腹に5から10mmの穴を4から5つ開けて行います。

S状結腸から直腸をお腹の中で全周性に剥がして(図5)、背中側に人工のシート(メッシュ)を貼って固定します(図6)。さらに剥離した腸管を頭側の方に挙上してシートを巻き付け、両方のシートを固定(図7)して腸管が肛門の方に弛まないようにする手術です。

手術時間は3時間前後と経会陰手術より長くなりますが手術直後の回復が早く、再発率は低く有用な治療法と考えています。

現在日本では直腸脱による標準的な手術方法というのではなく、各施設で手術方法を決めているのが現状です。

ご高齢の女性で悩んでいる方も多い直腸脱ですが、手術によって生活の質がかなり向上する事が期待出来ます。

お悩みの方がいらっしゃいましたら一度外科外来までご相談下さい。

フレイル、サルコペニアを知っていますか？

～フレイル・サルコペニアチーム活動の紹介～



リハビリテーション部 理学療法主任 入江 将考

1. フレイル,サルコペニアとは？

みなさんは、「フレイル」や「サルコペニア」というものを聞いたことがありますか？「健康寿命」という言葉には、馴染みがあるかもしれませんね。「フレイル」の日本語訳は“虚弱”であり、健康寿命が終わりに近づいていることを意味します。右の表の5つのチェック項目をご覧ください。細かい条件は省いていますが、5つ中2つ該当すればフレイル予備群、3つ以上該当すればフレイルと判断されます。

「サルコペニア」とは、加齢に伴い全身に進行する筋肉量と、筋力・身体機能（特に歩行）が低下する状態です。右の図は「指輪っかテスト」というもので、これにより自分で簡単に筋肉量をチェックすることができます。筋力の低下は「5回椅子立ち上がりテスト」で確認できます。文字通り、一般的な高さの椅子を用いて（手すりなどには使わずに）できるだけ早く5回立ち上がります。その時間を測り、12秒以上かかった場合は筋力低下のサインと見なします。サルコペニアと低栄養は、フレイルの原因となります。

フレイルチェックテスト

- 体重が減ってきた。
- 筋力が落ちてきた。
- わけもなく、疲れたような感じがする。
- 歩くのが遅くなってきた。
- 身体活動が減ってきた。

あなたは何個当てはまりましたか？
2つ該当でフレイル予備群、3つ以上該当でフレイルです。

指輪っかテスト



低い ← サルコペニアの可能性 → 高い

自分の人差し指と親指で輪を作り、ふくらはぎの一番太い部分をつかんでみましょう。
ちょうど困める、または隙間ができる場合は要注意です。

2. フレイル・サルコペニアのここが怖い!?

中には、このような状態を「年のせい」で済ませている人もいるかもしれません。もちろん加齢が一番の原因ですが、仕方ないとあきらめると、恐ろしいこととなります。フレイルやサルコペニアを有する高齢者は、転倒、要介護状態、入院回数そして死亡率が増加することが分かっています。健康寿命だけでなく生物学的な寿命も短くなってしまいます。こう聞くと、フレイルやサルコペニアは怖いものですが、適切に対処すれば予防や回復させることもまた可能なのです。

3. 当院のフレイル・サルコペニアチームの紹介

フレイルやサルコペニアは、病気、けが、手術などによって、一気に進むことが知られています。つまり入院治療がきっかけとなって、要介護状態になり元の生活状況に戻れなくなる（家に帰れなくなる）可能性が高くなります。そこで新小倉病院では、内科に入院する高齢患者さまを対象に、フレイル・サルコペニアチームを結成して対応しています。チームメンバーは、老年内科専門医師、看護師、管理栄養士、理学療法士、作業療法士から成ります。このように多職種で取り組むことにより、患者さま一人一人の様々な問題点に適切に対処することができるのです。

老年内科の開設（2020年9月～）に伴い、今後はフレイル・サルコペニアの問題を有する外来の紹介患者さまにも、このチーム活動を拡大させていきます（入院診療のみ）。新型コロナウイルス感染症の影響で、今まで通りの生活・活動が制限されてしまい、フレイル・サルコペニアの発症のリスクが高まっています。このような状況だからこそ、私達の活動はますます重要になってくるため、チーム一丸となって今後も取り組んでいく所存です。



フレイル・サルコペニアチームの
カンファレンスの様子
(2019年撮影)



ホームドクター



当院でご紹介する先生方は、当院の開放型病院制度(医院・クリニックの医師が当院において共同で診療ができる)の登録医になって頂いている先生方です。

地域の医療を担っている先生方と協力して、患者さんのお役に立てるよう日々努力いたしております。

こうゆうファミリークリニック



院長：酒井 孝裕 先生

***** 2020年12月1日開院 *****

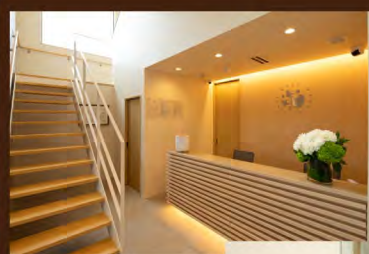
内科・循環器内科・糖尿内科クリニックです

新小倉病院へのコメント

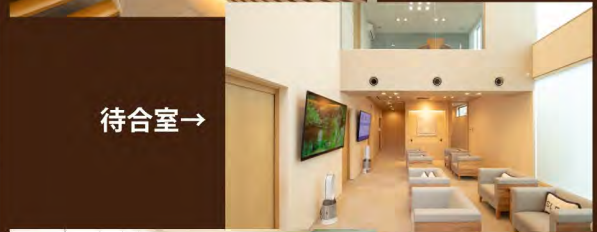
いつも最良な医療を提供して頂き、本当にありがとうございます。最も信頼のおける病院として、新小倉病院との連携を行っていきたく考えています。これからも、より最新で専門的な診療を要する患者様や、MRI検査や入院・手術等のお願いなど、多くのことでお世話になると思います。今後とも末永く宜しくお願い申し上げます。

ひとこと

令和2年12月、戸畑区小芝に「こうゆうファミリークリニック」を開設する運びとなりました。これまで18年間、心臓カテーテル治療を中心とした循環器医療の最前線で奮闘して参りました。特に心筋梗塞、狭心症、不整脈を専門としております。こうゆうファミリークリニックではこれまでの経験を活かしてこれらの専門性を追求しつつ、糖尿病をはじめとした生活習慣病にも積極的に取り組んでいきます。またひとりひとりの患者様と密な連携を図ることで、それぞれの患者様により適した診療を提供することを目指します。地域の皆様に愛され信頼されるクリニックとなれるよう、スタッフ一同、思いを一つにして日々取り組んで参ります。



←受付



待合室→



←診察室



自費診療室→
(高濃度ビタミンC)

住所 戸畑区小芝
1-1-32

TEL 093-873-5156

診療時間(日祝:休診)	月	火	水	木	金	土	日
午前 9:00 ~ 12:00	○	○	—	○	○	★	—
午後 15:00 ~ 19:00	○	○	—	○	○	★	—

★…15:00まで 休診日:土曜午後15時以降・水曜・日曜・年末年始・祝日



デジタルサイネージ（電子掲示板） の設置について

令和3年2月より、外来1階に掲示しております「北九州市の地図による連携登録医のご案内」を撤去し、外来1階・2階にディスプレイ（電子掲示板）を設置いたします。これに伴いまして、当院のご案内やリハビリ動画等の患者様へ役立つ情報を随時発信していく予定です。

病院内のことわからないこと、病気について等、知りたい情報がありましたら、ぜひ、お近くの職員または「ご意見・ご感想」BOXにご投函ください。いただいたご意見は、今後の参考にさせていただきます。

庶務課長 杉野 智賀子



連携登録医のご案内



外来2階



外来1階

ミニ講座のお知らせ

※新型コロナウイルス感染拡大予防のため、「ミニ講座」は開催未定となっております。また開催が決定しましたら、院内に掲示いたします。

通院中の患者さんへ

当院は、24時間救急受付を行っております。ただし、心筋梗塞や脳出血など重症の場合は他院へご紹介する事があります。夜間・休日でもお気軽にお問い合わせください。



MAP アクセス



国家公務員共済組合連合会
新小倉病院

24時間 救急受付

※但し救急の患者さんはお問い合わせの上ご来院ください。

〒803-8505
北九州市小倉北区金田1丁目3番1号
TEL 093-571-1031 (代表)
FAX 093-591-0580 (地域医療連携室専用)
<http://www.shin-kokura.gr.jp/>

(バスご利用の場合)

- [1番] 砂津~黒崎間運行 金田2丁目下車 徒歩3分
- [28番] 金田又は金田1丁目新小倉病院前で下車 徒歩3分
- [138番] 北方方面から(都市高速)ソレイユホール・ムープ前下車 徒歩6分

(JRご利用の場合)

- [小倉駅] タクシーご利用の場合8分、バスで15分
- [西小倉駅] タクシーご利用の場合5分、バスで10分
- [南小倉駅] タクシーご利用の場合5分、徒歩で15分